



# Dell SafeGuard and Response

## VMware Carbon Black Cloud Endpoint Standard

### 行動ベースのエンドポイント検出および対応機能を備えた次世代ウイルス対策

VMware Carbon Black Cloud Endpoint Standardは、業界をリードする次世代ウイルス対策（NGAV）ソリューションであり、行動ベースのエンドポイント検出および対応（EDR）ソリューションです。単一のエージェント、コンソール、データ セットを使用してクラウドにセキュリティを統合するエンドポイント保護プラットフォームである、VMware Carbon Black Cloudを通じて提供されます。

これは標準のウイルス対策に代わるものとして認定されており、管理の負担を最小限に抑えながら最大限のエンドポイント セキュリティを実現する設計になっています。既知のマルウェア攻撃および未知の非マルウェア攻撃の検出と防止機能、また攻撃への対応機能などにより、最新のあらゆるサイバー攻撃から保護します。

### エンドポイント保護プラットフォーム

VMware Carbon Black Cloudでは、単に攻撃者の行動を阻止するだけでなく、エンドポイント アクティビティの分析や、新たな脅威に対する防御策の実装、セキュリティ スタックでの手作業の自動化が可能です。すべての操作を1つのコンソールと単一の軽量エージェントから実行でき、エンドポイントをオンラインおよびオフラインで保護します。

### 学習と防止

高度な機械学習モデルによってエンドポイント データ全体を分析し、悪意のある動作を検知して、あらゆる種類の攻撃をオンラインおよびオフラインで阻止します。

### 収集と分析

すべてのエンドポイントからアクティビティを継続的に収集して、コンテキスト内の各イベント ストリームを分析し、他のソリューションでは検出されない新たな攻撃を検知します。

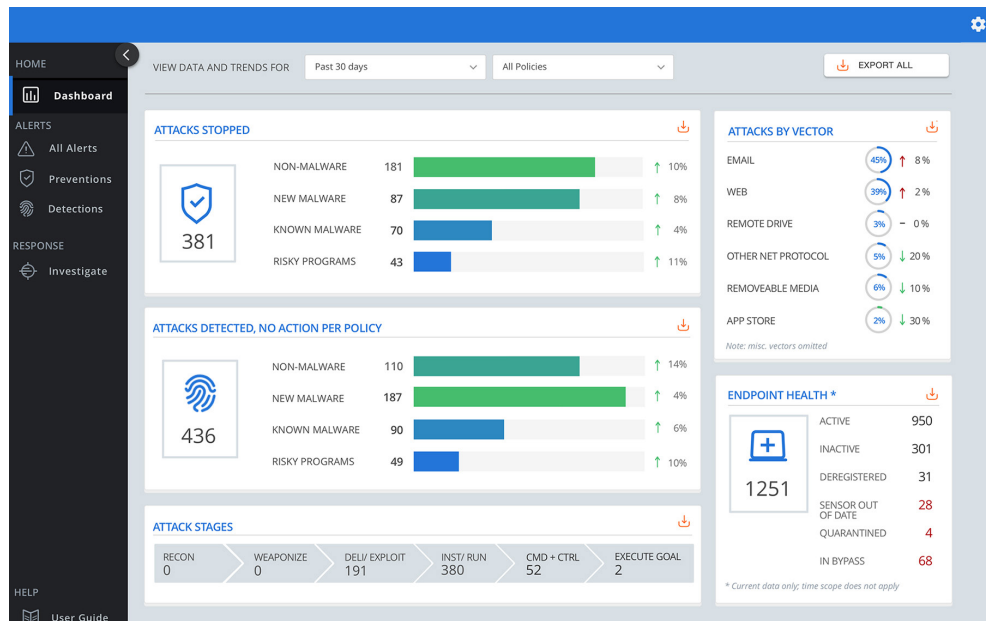
### 迅速な対応

業界をリードする検出および対応機能によって、脅威となるアクティビティをリアルタイムで把握できるため、どのような種類の攻撃が特定されてもすぐに対応できます。攻撃のあらゆる段階を可視化することで、攻撃チェーンの詳細情報を容易にたどることができるため、根本原因を数分で突き止めることができます。

詳細については、[Dell.com/endpointsecurity](https://Dell.com/endpointsecurity)をご覧ください。

## メリット

- 既知および未知の攻撃に対する保護を強化
- エンドポイントの完全な可視化により、セキュリティギャップを解消し、攻撃インジケータ（IOA）およびセキュリティ侵害インジケータ（IOC）を特定することが可能
- セキュリティインシデントの調査を簡素化
- クラウドベースのプラットフォームによる運用の合理化。インフラストラクチャは不要
- 複数のエンドポイントエージェントを統合
- 柔軟な防止ポリシー、またはベストプラクティスに基づいたデフォルトポリシーの活用
- PCIとHIPAAに準拠



Dell SafeGuard and Response 製品マトリックス	次世代ウイルス対策 (NGAV)	行動ベースのエンドポイント 検出および対応 (EDR)	脅威の検出および対応 (TDR) *
VMware Carbon Black Cloud Endpoint Standard	○	○	
VMware Carbon Black Cloud Endpoint Standard + Secureworks Red Cloak Threat Detection & Response	○	○	○

\*TDRは、エンドポイント、ネットワーク、クラウド環境全体の可視性を提供します。

セキュリティ態勢の強化に役立つSafeGuard and Response製品については、担当のデル エンドポイント セキュリティ スペシャリスト ([endpointsecurity@dell.com](mailto:endpointsecurity@dell.com)) までお問い合わせください。

詳細については、[Dell.com/endpointsecurity](https://Dell.com/endpointsecurity)をご覧ください。